

認め合う

R4.12.26

「お外行くよ！」の声に、自分のマークから靴下を取り、自分で！の子どもたち。
うまく履けない もどかしい・・・😞
「やって」「手伝って」と保育士に助けを求めると、
” やってあげるよ！ 手伝ってあげるよ！” と **お助けマン** の姿がありました。



やってくれるの？
ありがとう♡



わたしが
手伝ってあげる！

任せて！
先生みたい？😊

やってあげたいという気持ちの子 と
やってくれるという気持ちを受け止める子

お互いを 認め合っている証拠 ✨



友達が存在が大きくなり、やってあげたいという気持ちや
やってくれる優しさに寄り添い、受け止める気持ちも 芽生えてきています。

手伝ってくれる子に目を向けてしまいますが、
やってもらう子にも “心の変化” があります。

1人で履いたほうがはやい！ 先生にやってもらったほうがはやい！ という気持ちもあると思います。

そんな中で、 友達を受け止め、時間がかかりながらも 待つてあげる
そんな優しさもあるのだと感じられました。